

美来工科インターンシップ

授業内容と方法

講義・実験・研究室等見学、施設設備調査、研究/教育の調査、進路調査、ゼミ参加、教員・学生との懇談やインタビュー等による調査を実施し、調査内容の整理・報告・討論を通して大学教育の理念を学び、大学進学の意味を考えさせる。具体的なテーマの設定や方法論、まとめ方についてはプロジェクト班毎にデザインさせる。なお、最終成果発表の場として琉球大学オープンキャンパス（2010/7/17(土)）にてプレゼンテーションしてもらうことを予定している。（学級新聞等での代替？）

達成目標

この講義の目標は、大まかに設定された環境のもとで自ら積極的に考え行動し（[A-1]積極性[C-3]チームワーク力）、資料作成と成果を発表する力（[C-2]コミュニケーション能力）を身につけさせる。具体的には、以下の項目について体験し、学ぶ。

- ・大学を知る。
- ・大学進学の意味を知る。
- ・卒業後の進路を検討する。
- ・各種調査討論内容を整理・報告する。

授業計画

- 7/6(火)
- 午前
 - ・ガイダンス、グループ分け。
 - ・グループ毎にテーマを決め、内容について話し、作業分担や調査計画を検討する。
 - 午後
 - ・報告会1。
 - ・作業分担および調査計画の再検討。
 - ・模擬調査/インタビュー。
 - ・報告会2。
- 7/7(水)
- ・グループ毎に本調査・インタビューの実施。
 - ・学生との懇談会。
 - ・各種調査内容の整理・資料作り。
 - ・講義「プログラミングIII(16:20-17:50)」見学。
 - ・報告会。
- 7/8(木)
- ・グループ毎に本調査・インタビューの実施。
 - ・各種調査内容の整理・資料作り。
 - ・実験「情報工学実験III(14:40-17:50)」見学。
 - ・報告会。
- 7/9(金)
- ・不足分についての調査・インタビューの実施。
 - ・資料作り。
 - ・発表会。
 - ・講義「プロジェクト・デザインI(16:20-17:50)」見学。ゲスト講義II：「沖縄県の電気産業—沖縄で培った技術を海外へ」(安里貞夫)。
- *適宜、時間調整の上でゼミ参加を予定。

事前・事後学習

最終成果発表の場として琉球大学オープンキャンパス（2010/7/17(土)）にてプレゼンテーションしてもらうことを予定している。

備考

相談役として教職員を志望している学生を中心に手伝いをお願いする予定です。

連絡先等

當間愛晃 (Naruaki Toma)
E-mail: tnal@ie.u-ryukyu.ac.jp, Tel: 098-895-8830
Twitter: @naltoma, Skype: naruakitoma
<http://www.eva.ie.u-ryukyu.ac.jp/~tnal/>